

令和6年4月15日

保護者の皆様

練馬区立開進第三小学校

校長 佐々木 秀之

令和6年度学校経営方針

I 教育目標

人間尊重の精神を基調とし、自己をみがき、人や地域、自然と豊かにかかわり、基礎力、思考力、創造の知恵や実践力を備え、他者と協働して、高い志と意欲をもち、新しい時代を切り拓く資質・能力をもつ児童を育成する。

【基底】

誇りと自信をもって、よりよい社会の創り手となる子供

【教育目標】

学びを深める子供

思いやりのある子ども

健康な子供

II 学校経営の基本的な考え方 【子供も大人も誇りに感じる学校】

「すべての教育活動は開進第三小に学ぶ子供たちのためにある」ことを常に念頭に置き、社会の変化を見据え、一人一人が個人として自立し、社会の一員としてそれぞれの分野でたくましく生き抜いていくため、知・徳・体の調和のとれた育成を重視し、「真の生きる力」を身に付けさせるための教育を推進します。

子供たちには、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな心」をはぐくみ、夢を与え、感動や喜びを味わわせるとともに、保護者、地域の期待と信頼を真摯に受け止め、子供たちの健やかな成長を実現していくことが私たちの使命であることを深く自覚し、子供も大人も誇りに感じる学校づくりを目指します。

III 目指す学校像

<子供と教職員が活力に満ち、満足できる学校>

教師と児童の信頼関係及び児童相互の好ましい人間関係を基盤とし、活気に満ち、日々の学習活動に満足できるさわやかな学校を目指します。そのために、子供たち一人一人によさや可能性を見付け、生かし、夢や希望、目的をもって学校に通えるよう教育活動を展開します。また、教職員自らも夢や希望を追い求めるとともに、子供たちを励まし支える共同体としての組織力を十分に発揮します。

<学ぶ意欲を高め、確かな学力が身に付く学校>

基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させること、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくむことの双方をバランスよくはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を育成します。そのために、教員が専門職として常に研究と修養に努め、工夫を重ね、楽しく分かる授業を行うために誠実に努力します。

<保護者が安心でき地域が誇りに思う学校>

子供たちに、確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよくはぐくみ、保護者が安心して通わせることができるとともに、学校の存在基盤としての地域に根ざした特色ある教育活動を展開し、地域の人々に信頼され、誇りとさせる学校を目指します。そのために、きめ細やかな学習指導と信頼関係を基盤とした規範意識をはぐくむ生活指導の充実を図り、家庭・地域との連携・協力を一層重視し、地域に開かれた取り組みを進め学校、家庭の教育力を最大限に発揮できるよう教育活動を進めます。

4つの教育活動基準 (SNCE)

- 子供たちに安全で安心できるものであるか (**Safety** 安全)
- 子供たちの「知・徳・体」をはぐくむものであるか (**Nurture** はぐくみ)
- 保護者の皆様が納得できるものであるか (**Consent** 納得)
- 最小限で最大の効果を生むものであるか (**Efficiency** 効果)

教職員の英知を結集して
開進第三小に学ぶ子供たちのために
これまで以上に素晴らしい開進第三小学校となるよう
努めてまいります
何卒ご理解、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます